



認知症サポーターになりませんか？

認知症は、誰でもなる可能性のある身近な病気です。認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心した生活を送るためには、本人やその家族を地域で温かく見守り、支えていくことが大切です。

認知症サポーターとは？



何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かい目で見守る「応援者」のことです。

認知症サポーター養成講座を受講すれば、どなたでもなることができます。

認知症サポーター養成講座について



- ・ 認知症の診断、治療、予防及び対応や、認知症の人の気持ちを理解した接し方など。
- ・ 認知症の人を見守り、支えるうえで役立つ内容をお伝えしています。
- ・ 主な対象者は、市内に在住・在勤・在学の人です。
- ・ 講座の所要時間は90分程度です。
- ・ 受講者には認知症サポーターの証である「認知症サポーターカード」を配付します。
- ・ 受講料は無料です。



10人以上の受講希望者が集まれば、出張で講座を行います。サロンなどでの開催もできます。ご相談下さい。

受講希望者は、高齢者あんしんセンター希望館へお問い合わせください